令和７年度５月度　理事会議事録

東部金属熱処理工業組合

１．招集年月日　令和７年５月　７日（水）
２．開 催 日 時　令和７年５月２２日（木）　１３時００分～１３時５０分
３．開 催 場 所　レベル２１東京會舘　「オリオンルーム」
［東京都千代田区大手町２－２－２ アーバンネット大手町ビル２１階］
４．理 事 総 数　２３人
５．監 事 総 数　３人
６．出席理事数　１５人（本人出席１５人）
７．出席監事数　３人（本人出席　３人）
８．出席理事の氏名
嶋崎 利行、曽根 光彰、南　直樹、安室 篤志、田村 大輔、池田 隆久、二瓶　啓、上島　健、川崎 一郎、横山 聡洋、竹内 博次、秦　研二、藤田 亮則、川村 道夫、後藤 章洋
９．出席監事の氏名
熊木　宏、近藤 恭二、山口 直延
１０．出席組合員の氏名
石井　均
１１．議長の氏名
嶋崎 利行
１２．決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名
該当する理事はいない
１３．議事の経過の要領及びその結果（議案別の議決の結果、可決、否決の別及び賛否の議決権並びに賛成した理事の氏名及び反対した理事の氏名）
定刻に至り、嶋崎理事長から挨拶があった。挨拶の後、嶋崎理事長が議長となり開会を宣し、ただちに議事に入った。

第１号議案　新規加入組合員について

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、５月１日付で加入申込みのあった組合員１社について資料に基づき、報告があった。株式会社ヒーテックについては、２月１０日に南副理事長と説明に伺ったことの報告があった。加入の目的は、業界情報の入手と人材の育成のためであることの説明があった。

株式会社ヒーテック　　加入年月日：令和７年５月１日
代表取締役社長　滝澤 秀樹 氏
本　　社：〒３８２―０００５ 長野県須坂市大字小河原 ３９５４－２１
TEL：０２６－２４８－５７１１、FAX：０２６－２４８－５７５７
資 本 金：1,０００万円、従業員２５名
事業内容：【熱処理】浸炭焼入、高周波焼入、真空焼入、ガス軟窒化、磁気焼鈍
【表面処理】黒染め、ショットブラスト

嶋崎議長は、組合員の新規加入について議場に諮ったところ、全員異議なく承認された。

第２号議案　第５４回通常総会、講演会及び懇親会について

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、資料に基づき、総会の進行その他について説明があった。

１４：００～１５：２０　　第５４回通常総会　（スタールーム）
１５：３０～１６：４０　　賛助会員 PR 会　２社（スタールーム）
１７：００～１９：００　　懇親会（スタールーム）

安室専務理事から、総会終了後１５時３０分から同会場で「賛助会員 PR 会（㈱アイ・ピー・エル、㈱ストルアス）」を行い、その後、会場のレイアウトを変更するため、一時退室後、１７時から懇親会を予定していることの報告があった。

嶋崎議長から、今回は参加人数が少ないので、２時間予定の懇親会については、途中で帰られる方もいるので、様子を見て早めに中締めを行うようにしたいと述べられた。

嶋崎議長は、議場に諮ったところ、全員一致で承認された。

第３号議案　就業規則について

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、資料に基づき、組合の就業規則が、４月から義務化になった「６５歳までの雇用確保」には労使協定を結んで、６５歳まで継続雇用出来る体制となっていることの説明があった。

嶋崎議長から、正副理事長会でも検討したが、７０歳まで働ける環境を整えたいと考えていることの説明があった。

後藤理事から、中部組合や西部組合の状況について質問があり、事務局から、確認していないことの報告があり、次回までに（一社）日本金属熱処理工業会も含めて確認することの説明があった。

嶋崎議長から、組合の現状を踏まえてどの形が良いのかを検討したいと述べられ、本人も継続して働きたい意志を持っていることの説明があった。

竹内理事から、安室専務理事は雇用契約になっているのか、委任契約になっているのかと質問があり、嶋崎議長から、１年毎の雇用契約で更新となっていると説明があった。

竹内理事から、自社の場合、社員は雇用契約で、取締役は、２年の委任契約になっていることの説明があり、専務理事なので委任契約になるのではないかと述べられた。

嶋崎議長から、次回理事会までに正副理事長で素案をまとめたい旨述べられ、議場に諮ったところ、全員一致で承認された。

第４号議案　各委員会活動状況について

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、資料に基づき、５月９日開催の今年度第１回マーケティング委員会（Web 開催）について説明があった。

主な内容は、下記の通り。

・委員名簿から、令和７年度の体制及び委員構成及び委員交替について
・令和７年度活動計画について
　・年５回開催、次回７月の委員会は、対面型での開催と終了後に有志参加による会費制の懇親会を予定していること。
　・「価格交渉サポートセミナー」については、２年続けて実施したグループディスカッションではなく、講師を招いてのセミナー（テーマ例：営業マンの育成など）の開催で検討すること。

・業況把握調査（マーケティング委員は、全社協力）の協力組合員企業の追加について
・市場動向に関する情報交換について

続いて嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、資料に基づき、５月１４日開催の今年度第１回技術・品質合同委員会（Web 開催）について説明があった。

主な内容は、下記の通り。

・委員名簿から、令和７年度の体制及び委員構成と新委員及び委員交替について
・2/２１（金）「顧客監査対応意見交換会」並びに3/１８（火）「実践型熱処理塾」の実施結果について
・「新入社員向け講習会」（トライアル）の実施状況等について（東京都立産業技術研究センターのオーダーメイド型技術支援を活用）
・令和７年度活動計画について
  ・年５回合同委員会として開催予定
  ・９月１０日に東京都立産業技術研究センターと業種別交流会を開催すること。
  ・初級熱処理塾については、９月２５日（木）、２６日（金）から毎週木金で５週に亘り開催予定。スポット受講（半日、１日、２日）も予定すること。
  ・実践型熱処理塾については、「カーボンニュートラル」に関する新しい技術情報を入手したら展開を検討する。
  ・１１月に工場見学会を予定すること。
  ・ISO 内部監査員養成と第９回品質活動発表会は、組合員にアンケート実施し、その結果で開催を検討する。
  ・６月２８日（土）、２９日（日）に技能検定試験受験対策講習会を大田区産業プラザ PiO にてハイブリッド型で開催すること。現在受講者募集中。
  ・７月１９日（１日間）で中級熱処理塾をビジョンセンター田町にてハイブリッド型で開催すること。

横山理事から、８月末実施の技能検定試験の実技試験の説明について質問があり、安室専務理事から今年度の受検者数が６５名になることの説明があった。

嶋崎議長は、議場に諮ったところ、全員一致で承認された。

第５号議案　報告事項その他について

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、資料に基づき、令和７年２～５月の組合員及び賛助会員の異動の報告と次回理事会の日程（令和７年７月２３日（水）Web 開催）について確認があった。

続いて一般社団法人日本熱処理技術協会の技術経営賞（赤見賞）を藤田理事が受賞したことの報告があった。

最後に事前配布している理事会資料について、対面開催の際に経費削減のため、配布資料の削減についてお願いがあり、全員了承した。

嶋崎議長は、議場に諮ったところ、全員異議なく承認された。

以上をもって、議案全部の審議を終了したので、曽根副理事長より閉会を告げ散会した。

令和７年５月２２日

東部金属熱処理工業組合理事会

議長理事　嶋崎 利行　㊞

出席理事　曽根 光彰　㊞

〃　南　直樹　㊞

〃　安室 篤志　㊞

〃　田村 大輔　㊞

〃　池田 隆久　㊞

〃　二瓶　啓　㊞

〃　上島　健　㊞

〃　川崎 一郎　㊞

〃　横山 聡洋　㊞

〃　竹内 博次　㊞

〃　秦　研二　㊞

〃　藤田 亮則　㊞

〃　川村 道夫　㊞

〃　後藤 章洋　㊞

出席監事　熊木　宏　㊞

〃　近藤 恭二　㊞

〃　山口 直延　㊞